



名古屋城 子ども博士になろう



ワークシート「芸能」編 なぜ名古屋は「芸どころ」になったのでしょうか

()年()組 名前()

1 「芸どころ名古屋」になった理由として、正しいものをすべて選びましょう。

- A. 名古屋の町が経済的に豊かになった。
- B. 名古屋では芸ごとを教える人や習う人が少なかった。
- C. 名古屋の地に、芸ごとを教える人、習う人、支える人たちが現れた。
- D. 初代藩主義直や2代藩主光友が、芸能への理解が深く、芸ごとを支えた。

こたえ

2 名古屋城の能や宗春の政策について、()の中にあてはまる言葉を入れて、文章を完成させましょう。

名古屋城の()には、表舞台と奥舞台の二つの能舞台がありました。催された能に招かれた僧侶や神官、有力な()などは、舞台下で能を見ました。また、7代藩主()は、芝居や祭りを()する政策を進めました。そのため、城下の()などが大いに発展し、いろいろな規制が緩やかになり、()や()の間に、芝居見物や芸ごとのけいこ、祭りなどが()になりました。

江戸時代から続く「名古屋()大祭」は、東照宮祭、天王祭、若宮祭があります。()では、からくり人形をのせた()が町を進み、名古屋城()まで入ることができました。山車を引く形の祭りは、()にも広がり、庶民の楽しみを作り出していました。



「東照宮祭礼図」(橋弁慶車部分)
(名古屋市鶴舞中央図書館蔵)

3 名古屋の芸ごとや祭りについて、「すごい。」と思ったことを、書きましょう。
